

令和3年夏休み文楽特別公演 配役表

7月16日(金)～8月3日(火) ※7月26日(月)は休演

<p>翁善兵衛 親雀 婆お竹 小住太夫 亘太夫 碩太夫 清志郎 清丈郎 清公允</p>	<p>舌切雀</p>		<p>解説 文楽ってなあに？</p>	<p>猿曳 藤太夫 大名 芳穂太夫 太郎冠者 津國太夫 (聖太夫前) 薰太夫後 文字栄太夫 清友 團吾 友之助 燕二郎 清方</p>	<p>うつば猿</p>	<p>第1部 午前11時開演 親子劇場</p>
<p>爺善兵衛 勘市 婆お竹 玉助 親雀 勘次 子雀 勘次 雀の家 勘介 雀の家 勘介 腰元 箆之</p>	<p>鶴澤清介 補曲 望月太明蔵 作調 山村友五郎 振付</p>	<p>(簀太郎前) 勘次郎後</p>		<p>大郎冠者 文哉 太郎冠者 文哉 猿曳 文吉 (玉勘介前) 路後</p>	<p>二代野澤喜左衛門 補曲 藤間紋寿郎 振付</p>	

<p>大井川の段 靖太夫 錦糸</p>	<p>宿屋の段 千歳太夫 富助 琴燕二郎</p>	<p>奥 咲太夫 燕三</p>	<p>嶋田宿笑い薬の段 中南都太夫 清旭</p>	<p>浜松小屋の段 呂太夫 清介</p>	<p>葉売りの段 希平 勝太夫</p>	<p>明石浦船別れの段 呂勢太夫 清治 琴清公</p>	<p>生写朝顔話</p>
				<p>宮城阿曾次郎 和生 駒沢次郎 左衛門 娘深雪後に朝顔 立花桂庵 勘十郎 明石の船頭 勘悠郎 戎屋徳右衛門 勘一郎 輪抜吉兵衛 勘紫郎 乳母浅香 勘彌郎 下女お鍋 勘太郎 下女小よし (和馬前) 下女お鍋 勘太郎 手代松兵衛 玉彦 萩の祐仙 玉二郎 岩代多喜太 玉輝 奴関助 玉勢 大船の船頭 大ぜい 参詣人 大ぜい 里の童 大ぜい 近習 大ぜい</p>		<p>第2部 午後1時30分開演 名作劇場</p>	

<p>長町裏の段 団七織太夫 義平次 藤蔵</p>	<p>釣船三婦内の段 口咲寿太夫 寛太郎</p>	<p>住吉鳥居前の段 野澤松之輔 補曲 口碩太夫 錦吾</p>	<p>奥睦太夫 團七</p>	<p>夏祭浪花鑑</p>	<p>第3部 午後6時開演 サマーレイトショー</p>
<p>若駕籠 中 捕手 大ぜい 三河屋義平次 大ぜい 徳兵衛女房お辰 大ぜい 三婦女房おつき (勘十郎後)</p>	<p>役人 (玉延前) 傾城琴浦 紋臣 大鳥佐賀右衛門 亀次 一寸徳兵衛 玉佳 三婦女房おつき (勘十郎後)</p>	<p>釣船三婦 玉也 倅市松 (勘玉昇前) 団七女房お棍 一玉征後 こっばの権 玉玉輔 なまの八 玉玉翔 玉島磯之丞 清玉譽 団七九郎兵衛 玉男郎 玉島磯之丞 清玉譽</p>	<p>奥睦太夫 團七</p>		

※前半：7月16日(金)～7月24日(土)
 後半：7月25日(日)～8月3日(火)
 ※演目の入れ替えはございません。